

術後のミミズ腫れ（肥厚性瘢痕）のステロイドテープについて

手術の創(キズ)は、ミミズ腫れ（肥厚性瘢痕）となった場合特に、赤みや、かゆみ・ピリピリ感の強い場合ステロイドテープ（エクラープラスター）の治療がオススメです。



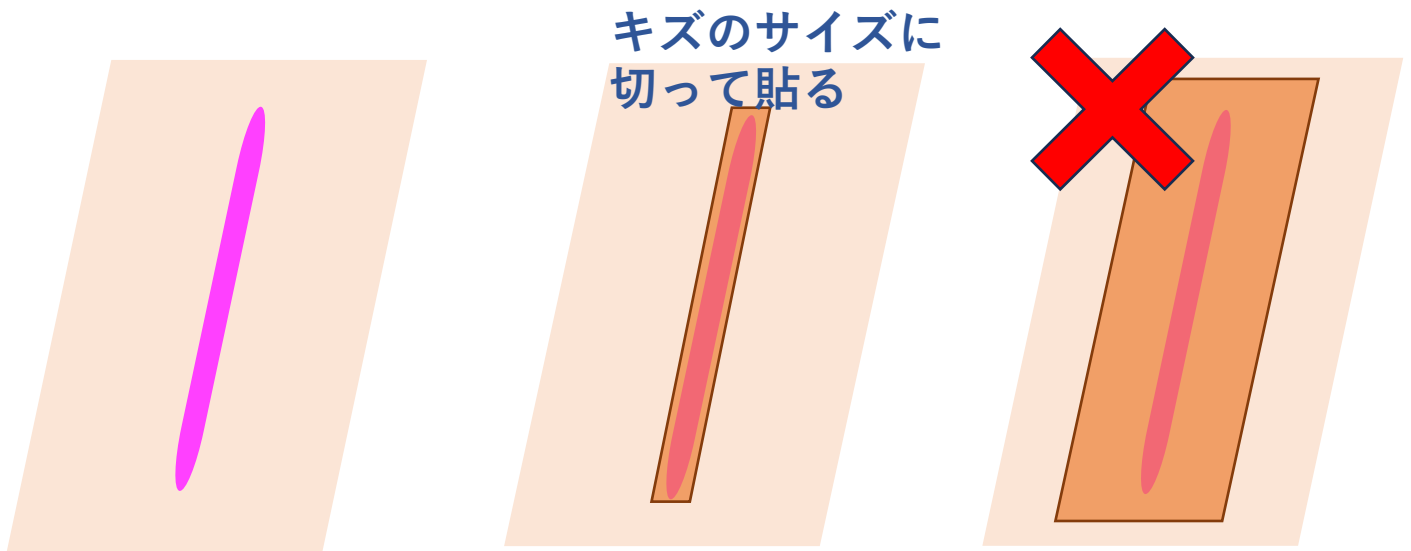
方法

エクラープラスターは、医療用医薬品なので、医師の処方が必要です。

エクラープラスターをキズのサイズに切って、キズの真上に貼ってください。

ステロイドの効果により、正常の皮膚の萎縮（いしゆく、皮がうすくなってしまう）が起きてしまうので、キズのサイズより大きく切って、貼ってはいけません。

関節付近、汗の影響などで、はがれやすい場合は、うえから処置用テープ（マイクロポア(写真)など）を貼ってください。



基本的には毎日貼り替えてください。シャワーの前に、はがして、テープ剤のベタつきをシャワーで洗い流すのがオススメです。毎回、切るのは手間なのでキズのサイズであらかじめ切って、すぐ貼れるようにしておくのもオススメです



期間

1ヶ月で少しずつ効果ですが、いつまで続けるかは外来で相談しましょう。

ステロイドテープで効果が乏しい場合は、注射治療もあるので、外来時に相談ください。